

テーマ

太さの違う電熱線のあたたまり方を調べてみよう！

概要

電熱線の発熱は、その太さによって変わることを確かめます。


準備物


電熱線の発熱実験器、サーモテープ、乾電池（単一型）、はさみ


注意

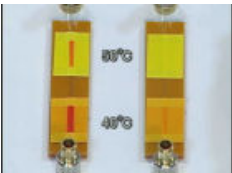
切り傷注意（刃物・ガラス）、やけど注意（高温やけど、低温やけど）
感電注意（感電、ショートなど）

実験手順

- 1  発熱実験器の2つのスイッチが「OFF」になっていることを確認します。

- 2  発熱実験器の太さのちがう電熱線が切れていないことを確認し、電熱線の上に2種類のサーモテープをそれぞれはさみで切ってはります。

- 3  電池ボックスに単一電池2個を、プラスとマイナスを確認して入れます。

- 4  発熱実験器の2つのスイッチを同時に「ON」にして、2種類の電熱線のあたたまり方のはやさや温度を確認し、実験後はすぐにスイッチを「OFF」にします。

実験結果

電熱線が太いほど早くあたたまり、温度が高くなる。

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

協力

ケニス株式会社

リリース年

2009年